

## 令和4年度 第3回美里地域会議 会議録

日 時：令和4年6月9日（木）19時00分～20時15分

場 所：美里交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞青木 徹、岡田 宏之、岡本 渉、小林 忠雄、代田 正晴、  
千葉 善郎、中島 康隆、成田 恵美子、細川 章一、  
松村 洋、望月 英光、山田 正見、山本 由和  
（欠）笠松 保希、鷲見 等、豊田 博久

＜美里交流館＞ 鈴木館長

＜高橋支所＞ 早川支所長、出口副支所長、塚田担当長、川瀬主査

### ＜内容＞

#### 1 会長あいさつ

#### 2 代表者会議について

代表者会議で協議した以下の三点について、会長が報告した。

- ・代表者会議の正副会長の決定について
- ・各地域会議の委員構成や今年度実施する地域課題解決事業について
- ・今後の地域課題の集約方法について

#### 3 令和4年度地域課題解決事業について

##### (1) 防災出前講座の日程について（報告）

今年度5自治区で実施する防災出前講座の日程について、以下の表のとおり事務局が報告した。また、今年度の講座の司会は、事務局が実施することで合意した。

自治区	開催日時	講演内容
野見山	令和4年7月4日（月） 午前10時～午前11時30分	【家具の固定に関する講座】 ・地震対策の基礎知識（説明）
第二宝来	令和4年7月24日（日） 午前10時～午前11時30分	・家具転倒防止について（実技込み） ・被災リスクの少ない部屋づくりのコツ
第一宝来	令和4年10月16日（日） 午前10時30分～正午	【親子向け防災に関する講座】 ・地震対策の基礎知識（説明）
美里四区	令和4年11月20日（日） 午前9時30分～11時	・災害時のトイレの備え ・非常持ち出し袋の紹介 など
御立	調整中	調整中

##### (2) 区長会との情報交換会の開催について（情報提供）

今年度の事業計画書において、美里地区区長会と美里地域会議委員とで防災に関する意見交換会を開催することが計画されている。詳細は決まっていないので、これから地域会議で話し合い、決定していくことになる。

## 4 地域課題解決事業について

### (1) 制度について (説明)

地域課題解決事業における提言の流れについて、事務局が説明した。

### (2) 課題の探し方について (協議)

美里地域会議から提言を行う地域課題の探し方について、委員同士で意見を出し合った。地域の課題を集約する方法の一つとして、7月から始まる防災出前講座において、参加者へアンケートを実施することで合意した。アンケートは、事務局が作成する。一部の声の聞き取りとなるため、防災出前講座参加者アンケート以外の方法については、次回以降も継続協議とすることとなった。

#### 【地域課題の探し方に関する意見】

- ・ 地域の声を聴くのであれば、組長が情報を持っているので、組長へのアンケートを行ったらどうか。
- ・ 組長会議がない自治区もある。
- ・ 防災出前講座の際に、司会（事務局）から参加者に地域課題を聞いたらどうか。
- ・ 昨年度、防災出前講座の参加者に事務局がアンケートを実施していた。それを今年度も実施し、困りごとを聞くなど、一部記入式にしたらどうか。
- ・ お助け隊や、わくわく事業活動団体の代表は、よい意見を持っているのではないか。
- ・ お助け隊が支援している年配の人に話を聞くと、課題が明らかになるのではないか。
- ・ 13年前に地域会議委員をしていた時は、自治区の役員会に参加して話を聞いた。
- ・ 区長と話をしたり、環境美化の時に近所の人に話を聞いたりして、地域の課題について考えたい。いくつか課題が出てくると思うので、その中から、美里地区の地域課題を定めたい。

#### 【その他意見・質問】

- ・ 大きな課題は提言として取扱うことはできないのか。1年間で解決できるような課題でないといけないうか。  
（事務局回答） 提言として取扱う課題の大きさは決まっていなくてよい。1年間で解決できなくてもよい。
- ・ 区長経験があれば、地域課題ははっきり分かる。防災と、地域情報の集約が課題だと考えている。どこの地域が、どんな防災グッズをもっているのか情報を出してほしい。
- ・ 山村部では豊田市が目指す理想の将来像があると思うが、美里地区においても市が目指す理想像はあるのか。  
（事務局回答） 特にない。
- ・ 自治区単位のお助け隊はあるが、美里地区全体のお助け隊がないことが課題。
- ・ 防災は、昔から課題として上がっていた。現在取り組んでいる「防災対策」は継続し、それに加えて、別な地域課題の解決に取り組むのはどうか。
- ・ 美里地区の中でも、自治区によって地域性が異なり、高層マンションがある自治区だと「防災対策」で取り組んでいる安否確認も個別に実施することは難しい。

- ・本日は、現在取り組んでいる「防災対策」をどうしていくかという話し合いではなく、今後どんなテーマを選ぶのかを話し合う場。
- ・今年度提案しても、事業実施は次年度以降になってしまうのが残念。
- ・これまで地域課題解決事業（地域予算提案事業）で取り組んできた課題は、全て解決しているのだろうか。
- ・地域活動を引き受ける人がいない。他の地区は人材をどうやって確保しているのか聞きたい。
- ・自治区役員の選任が大変。子ども会や老人クラブもなくなっている。美里地区の課題というより、まず自治区内の課題の方が大きい。

## 5 わくわく団体の訪問について

令和4年度第1回美里地域会議から継続協議案件となっていた、美里地域会議委員によるわくわく団体の活動訪問については、任意参加とし、事務局（高橋支所）職員の活動訪問時に、希望する委員が同行することとなった。事務局は、わくわく団体と活動訪問日を調整し、次回以降の地域会議で報告することとなった。お助け隊の活動日については急に決まることがあるため、お助け隊の活動を訪問したい委員は、事前に事務局に連絡する。

### 【質問・意見】

- ・一つの団体に大勢の委員が訪問を希望すると、わくわく団体の迷惑になることが心配。一団体当たりの上限人数を設けた方が良いのではないか。  
（事務局回答）事務局が活動訪問日を調整する際に、訪問可能人数も確認する。

## 6 事務連絡

令和4年第4回美里地域会議は、以下の日程で開催予定。

令和4年7月14日（木）19時～ 美里交流館 多目的ホール